

申 入 書

(世界平和統一家庭連合やそのダミー団体について)

全国靈感商法対策弁護士連絡会

代表世話人 弁護士 平 岩 敬 一 (横浜)

代表世話人 同 郷 路 征 記 (札幌)

代表世話人 同 中 村 周 而 (新潟)

代表世話人 同 河 田 英 正 (岡山)

東京都新宿区新宿 1-15-9 さわだビル5階

東京共同法律事務所

電 話 03-3341-3133

FAX 03-3355-0445

(連絡先) 事務局長 弁護士 山 口 広



2017 (平成29) 年8月4日

〒100-8959

東京都千代田区霞が関3丁目2番2号 文部科学省

大臣 林 芳 正 様

〒100-8959

東京都千代田区霞が関3丁目2番2号

文化庁長官 宮 田 亮 平 様

〒100-8959

東京都千代田区霞が関3丁目2番2号

文化庁宗務課 課長 [REDACTED] 様

〒190-8666

東京都立川市泉町1156-9

立川市 市長 清 水 庄 平 様

〒186-8501

東京都国立市富士見台2-47-1

国立市 市長 永 見 理 夫 様

〒185-8501

東京都国分寺市戸倉1-6-1

国分寺市 市長 井 澤 邦 夫 様

〒192-8501

東京都八王子市元本郷町3丁目24番1号

八王子市 市長 石 森 孝 志 様

〒206-8666

東京都多摩市関戸6丁目12番地1

多摩市 市長 阿 部 裕 行 様

1. 前略 突然のお手紙を出す失礼をお赦し下さい。

全国靈感商法対策弁護士連絡会（以下「全国弁連」といいます）は、1987年5月、世界基督教統一神靈協会（以下「統一教会」といいます）が、その資金集めのために全国で組織的に行ってきました、いわゆる靈感商法の被害者の救済と新たな被害を少しでも防ぐために、全国300余名の弁護士が賛同して設立され、現在まで活動を継続してきました。

統一教会は、その悪名を広く知られたことから、正体を隠して勧誘しやすくするために、10年以上前から世界平和統一家庭連合と団体名の変更の認証を文化庁宗務課に申請しようとしてきましたが、同庁は名称変更により靈感商法の被害拡大が予想されることから申請受理を拒否し続けてきました。ところが、平成27年8月27日安倍晋三首相や下村博文文科大臣（当時）などのご意向のせいと思われますが、文化庁宗務課は唐突に名称変更を認証してしまいました。これにより、悪名高い統一教会としてではなく、世界平和統一家庭連合（略称「家庭連合」）という、宗教団体であることさえ不明瞭団体名となつたため、特定宗教団体の活動に勧誘されていることさえ判らないまま入教勧誘や献金勧誘の被害が拡大することが憂慮されております。

この度この憂慮すべき事態が現に生じている実情が判明したので、主務庁である文部科学省、文化庁及び宗務課並びに今回の事態で虚偽の使用目的で申請されて活動場所を提供している事実が判明した東京西部の各市当局に対し、改めて正体隠しの勧誘による被害がこれ以上拡大しない措置を講じられるよう申し入れ致します。

2 発生した問題事例

- (1) 立川市在住のA子さんは、新聞の折り込み広告に入っていた資料第1号の「詩と古典文学の会へのお誘い」に応じて平成28年の後半に3回この会に参加しました。
- 講師の豊田氏は70歳代の元高校教員で全く宗教色はなかったそうです。
- (2) その後平成29年3月、上記文学の集いの事務担当者から資料第2号がA子さんの自宅に送られてきました。
- A子さんは、資料第2号証にはWFWP東京第21連合会と書かれていましたが、文学の集いの関係の会と思い、この会に参加しました。
- (3) 資料第3号の冊子が平成29年4月15日の会で配られた冊子のコピーです。A子さんは当日の参加者の発言や冊子を見て、これが単なる文学の集いではなく、どうも世界的広がりを標榜する特定の宗教団体のようで、WFWPとは世界平和女性連合というらしいことを初めて知りました。
- (4) 一方、同年4月頃、A子さんの自宅の郵便受けに資料第4号のハガキが投函されていたのです。近所にも同様のはがきが投函されていました。
- (5) A子さんは自分でネットで調べ、自分が統一教会のダミー団体であるWFWPこと世界平和女性連合の会に4回も参加してしまい、統一教会への勧誘のターゲットにされていることを知って愕然とした次第です。
- (6) このような正体を隠した勧誘が三多摩各市はもとより、東京都内や大阪市内など全国各地で展開されています。現実に全国各地の街頭で運勢占いや意識アンケートなどを口実に声をかけられた市民から、「サークル会やビデオセンターに誘いこまれ、何回か通ううちにそこが統一教会と気付いて愕然とした。すでに入会金や献金を払ってしまったし、自分のプライバシーを話してしまったがどうしたらいいのだろう」といった相談が、当連絡会の相談窓口にも多数寄せられています。

3 何が問題か

- (1) 第一に、宗教は正しい情報のもとで、冷静な判断ができる環境下で、選択されるべきものです。正体を隠した勧誘や先祖の因縁、靈界の恐怖をことさら煽った状況下で入信させられるべきではありません。
- (2) 国や自治体は、宗教団体への勧誘目的を隠したウソ名目での違法な誘い込みの活動に加担すべきではありません。
- (3) 宗教は人々の人生に重大な影響をもたらすものです。それだけにその選

択は慎重かつ正常な状況下でなされるべきものです。ところが、統一教会は正体を隠した勧誘を組織的かつシステムとして長く展開し続けております。

このような団体の名称変更を認証して、正体隠しの勧誘による被害を拡大させる事態をもたらした文部科学省及び文化庁の責任は重大です。

また、このような団体の活動に市が管理する営造物を貸与し、市民にあたかも市が公認している活動であるかの如き外観を提供することの影響は極めて深刻です。

4 世界平和女性連合の正体

世界平和女性連合は、かねてより「当女性連合は統一教会の靈感商法には些かの関係も無い」云々と主張しています。

しかし、この世界平和女性連合の主張は明らかに事実に反します。資料第5号の資料を見れば、統一教会の会長自ら、世界平和女性連合は他の2つのダミー組織とともに「摂理的外部団体が有機的な連携を深めつつ」活動していく旨明言し、世界平和女性連合が世界平和統一家庭連合と「有機的な連携を深め」る組織であることを公言しております。両組織が実質一体であることについては、大量の資料があるので必要に応じて提出します。

5 申入の趣旨

そこで、当連絡会は、国の担当省庁及び各市に本書面をお送りして、世界平和女性連合が家庭連合（旧・統一教会）の別動組織である事実をお知らせし、女性連合や家庭連合（旧・統一教会）の正体を隠した勧誘活動をすることに、早急に適切な対策を講じられるよう申し入れます。

また、立川市、国立市、国分寺市、八王子市、多摩市におかれましては、各市の保有施設の運営規則を検討され、使用目的を正しく記入するよう指導して、虚偽目的の会に使用を認めることのないようご注意をお願い致します。

なお、この件についての問い合わせやご意見は、事務局長 弁護士 山口広または、常設相談窓口である全国弁連事務局（電話03-3358-6179 FAX03-3353-4679）あてにお願いします。

同封資料

資料第1号 「詩と古典文学の会へのお誘い」

資料第2号 4月15日立川市柴崎学習館での「春のつどい」のチラシ

資料第3号 4月15日WFWP連合総会の冊子

資料第4号 世界平和統一家庭連合のポスティングはがき

資料第5号 中和新聞（世界平和統一家庭連合の正式機関紙）201
7年5月26日号の徳野会長の発言

詩と古典文学の会へのお誘い

みのりの秋！ 心にもみのりをというのは如何でしょうか。

長年、国分寺市で「古典に遊ぶ」会として、地域の皆さんと日本の古典文学に親しむ会をしている講師を迎える上記の会を立川市で企画いたしました。

声を出して一緒に読むだけで日常と違う世界に誘われます。

月刊誌『ハーストーリー』から季節の詩や世界の国々を紹介する記事なども読みながら、楽しい会にしていきたいと思います。

資料とお茶を用意してお待ちします。

日 時： 10月27日（木）1:30～3:30

11月24日（木）1:30～3:30

12月22日（木）1:30～3:30

場 所：立川市柴崎学習館 第1教室（10・12月）

立川市柴崎学習館 第2教室（11月）

会 費：500円

講 師： [REDACTED]（「古典に遊ぶ」会代表）

連絡先： [REDACTED]

携帯： [REDACTED]

【詩と古典文学の会】

WFWP東京第21連合会総会記念

春のつどい

活動報告と交流会

(りょうじんひしょう)

交流会・梁塵秘抄より「遊びをせんとや」鑑賞

花と緑の季節を迎えて、皆様ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。WFWPは、海外支援とともに、次世代を担う青少年の健全育成のため地域に根ざした活動を推進している団体です。

WFWP東京第21連合会もその方針にそって活動して参りました。つきまして、この1年の活動報告として『春のつどい』を開催いたします。

交流会ではご参加の皆さんとご一緒に平安時代の今様唄「遊びをせんとや」の鑑賞もいたします。

お忙しいことは存じますが、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

2017年4月15日(土) 開場 13:30 開演13:45~16:00

立川市柴崎学習館 B1 第1教室 (立川第1小学校隣)

… プログラム …

- ◆ ・2016年度全国活動報告・他 (DVD)
・エチオピア支援現地報告

エチオピア派遣員:

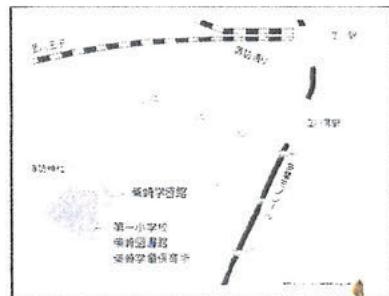
(りょうじんひしょう)

- ◆ ・交流会 梁塵秘抄より「遊びをせんとや」の鑑賞とお話し会

講師:



<エチオピア派遣員と現地の子供達>

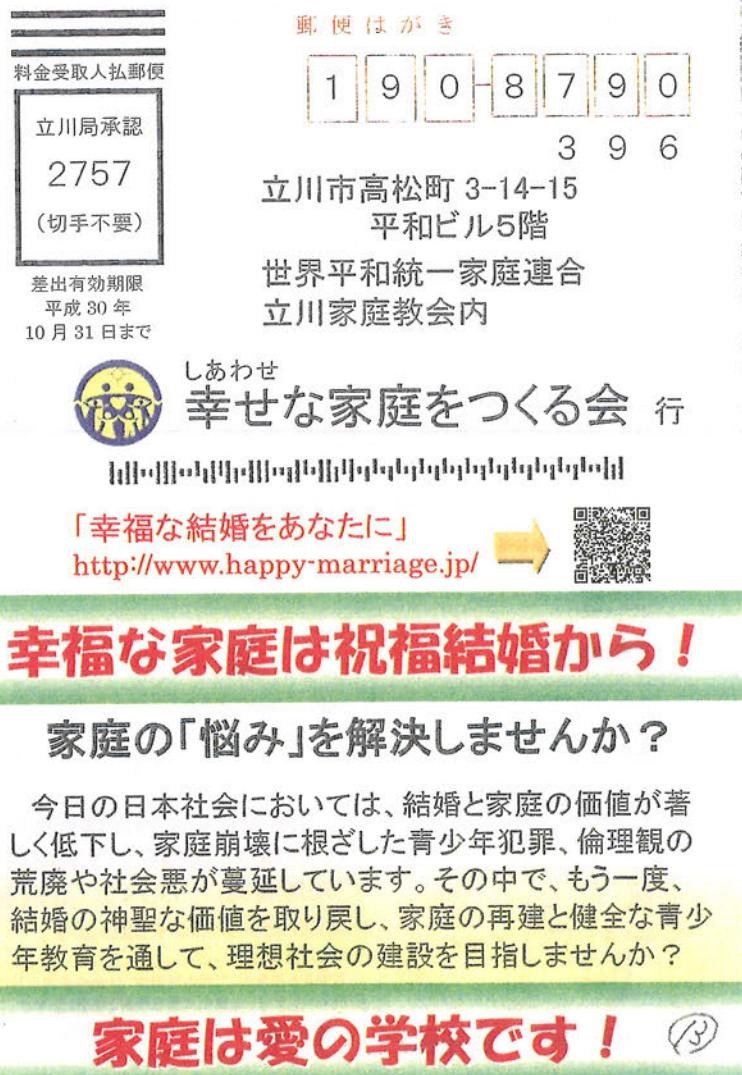


<JR立川駅南口徒歩8分>

会 費:無料

主 催:WFWP東京第21連合会(立川、昭島、国立・国分寺支部)

連絡先: [REDACTED]



中和新聞

CHUWA NEWS

神氏族メシヤ活動を応援します

天一国 5年
天暦5月1日 2017. 05/26

会長メッセージ

世界平和統一家庭連合 会長
徳野英治

真のお母様をお迎えして 東京・1万人大会の勝利的恩恵

本シリーズでは、最新の天の摂理とみ言の要点、祝福家庭や教会員がもつべき信仰姿勢などのポイントについて、世界平和統一家庭連合・徳野英治会長のメッセージをお伝えします。U-ONE TV動画版と併せてご活用ください。(編集部)

[I] 東京・1万人大会でのみ言のポイント

今回は、真のお母様をお迎えして、5月14日に開催された、東京での1万人大会「2017母の日 孝情文化フェスティバル in TOKYO」の勝利的内容を中心とする最近の摂理に関して、4つの大きな柱でお伝えします。

第1の柱として、「母の日」に開催された東京での大会でお母様は、「人類文明史を通した天の摂理と日本の使命」と題してみ言を語られました。そのみ言の8つのポイントです。

①1つのポイントとして、お母様は「独り子、独り娘を準備してこられたのが大韓民国の歴史でした」と宣布されました。

②2つ目に、「6.25 韓国動乱（朝鮮戦争）」で戦禍の最中にあたる韓国を、「天は6000年をかけて準備した選民国家であるがゆえ、16か国の國連軍を通して奇跡的に韓国を守ってくださいました。それは神の摂理です」と語られました。

③3つ目に、本来、イエス様を「小羊の婚宴」へと導くべき使命があったマリヤ（母）の失敗を、

見事に蕩滅復帰したのが
大母様であると指摘され
ました。

④4つ目に、日本に対して、そのマリヤの失敗を蕩滅復帰した大母様の使命と勝利圏を、国家レベルで相続し、さらに全世界の前に模範的な役割を果たしてほしいと願われたことです。

⑤5つ目に、「今後、韓日米が一体となって太平洋文明圏時代を開き、真の愛を中心に心文化革命を起こすように」と強調されました。

⑥6つ目は、「世界と日本が抱える難問題を解決するためには、真の父母を知り、真の父母に侍る運動が必要であり、これこそが家庭連合を中心とした運動です」と宣布されました。

⑦7つ目に、「One Family under God（神のもとの人類一家族）」の夢を実現するため、「母の国として、世界人類を兄弟として教育して束ねるために総力を挙げてほしい」ということです。

⑧最後に、母の日に当たり、「母親のような思いで世界を抱き、日本国民のために生きる真の愛を実践する姿をもって世界を抱く、母の国となる」ことを願われました。

また、これらのみ言のポイントに加え、それを補うような様子をお伝えします。

お母様は、大会I部での二世たちを中心としたパフォーマンスを、控え室で熱心にご覧になりました。そして、涙を流しながら、「素晴らしい。よく精誠を込めて準備したね」と賛美して

くださったそうです。さらに、2人の来賓のスピーチや、夜の祝勝会における60人の天一国宣教師たちの決意表明とパフォーマンスに、お母様はとても感動されました。

そしてお母様は、この東京での大会と、その夜の祝勝会で受けた感動を動機にされ、「この勝利の報告を韓国でしなければいけません」として、直ちに、韓日米・天一国指導者特別総会（5/19-20、後述）の開催を決定されました。

これは東京大会での感動と勝利感を、一刻も早く韓国と米国に、そして全世界に伝えることを願われてのことだと思われます。

[II] 世界平和青年学生連合出帆記念大会 第2の柱として、5月17日に東京で、真のお

母様の代身として文善進様をメインスピーカーとしてお迎えし、「世界平和青年学生連合出帆記念大会」が開催されました。約2000人の青年、学生らが集い、「S!NERGY（シナジー）」のスピーチもあり、情熱と躍動感があふれる素晴らしい大会となりました。その報告を受けられたお母様はとても喜ばれました。

統一運動の中の中心的、摂理的な外郭団体である「宇宙平和連合（UPF）」が父親の立場だとすれば、「世界平和女性連合」が母親の立場、このたび結成された「世界平和青年学生連合」が子女の立場です。この3つの摂理的な外郭団体が有機的な連帯を深めつつ、さらに「世界平和議員連合」と連携しながら救国救世の社会的基盤を造成していくことが願われています。

[III] 韓日米・天一国指導者特別総会

第3の柱として、韓日米3か国の幹部たちが急きよ、韓国に集い、5月19、20日に韓国の天正宮博物館を中心に、韓日米・天一国指導者特別総会が開催されました。

韓国では4月30日、2万2000人が集い、「希望大韓民国！大国民和合統一前進大会」が開かれました。結果的にはその直後に、日本では1万人大会が開催されました。それは日本における前進大会に当たると言えるでしょう。

さらに来たる7月15日、今度は米国・ニューヨークのマディソン・スクエア・ガーデンで、米国での前進大会が開催される予定です。

今後、韓日米が完全に一つとなって太平洋文明圏時代を開いていかなければなりません。韓日米が、お互いに刺激し合い、連帯しながら、天一国実現の道を世界的に切り開いていくことが、韓日米3か国に対する、お母様の熱い願いであると言えます。

【IV】 120日路程(5/10-9/6)、天に喜びの実績を
第4の柱として、真のお父様聖和5周年(9/7)
に向けた120日路程(5/10-9/6)を出発しました。

聖和5周年を迎えるまでの期間に、私たちは天の父母様（神様）と真の父母様に対する孝情、すなわち、孝行息子、孝行娘の心情を動機としながら、天のみ旨に精誠を尽くし、神氏族メシヤを中心とした伝道活動や、救国救世基盤実現のための渉外活動に力を入れていただきたいと思います。

さらに、聖和5周年に開催される「祝福式」に向けて、1人でも多くの二世圏の青年候補者や既成家庭の候補者が参加できるように取り組んでいただきたいと思います。そして、母の国の使命も同時に果たしていかなければなりません。

聖和5周年に向かって、勝利的な実績をもって、天に喜びをお返しできる母の国・日本となれるよう、精誠を捧げていきたいと思います。共に頑張ってまいりましょう。